



「2020年千葉地本旗開き」開催！



千葉地本は、1月18日TKPガーデンシティ千葉にて「2020年地本旗開き」を開催し、多くの組合員が結集しました。

下村委員長の年頭所感では、冒頭、昨年の台風・豪雨災害での被害者支援、災害ボランティアの取り組みを通じたヒューマンイズムを大切にする取り組みや、業務解決のため組合員の声をもとにたたかいを創り出してきたことや、秋のたたかいでは10名を超える加入を実現したが、今後更なる組織強化・拡大のためには、役員だけでなく、全組合員での組織強化・拡大の実践が必要であることが述べられました。

また、バス棚倉分会での不当労働行為について本部に相談なく労働委員会に訴えた問題では、団体交渉で会社は事実を認めているにも拘わらず、あえて第三者機関の訴えを本部に相談もなく行い、本部批判や社会問題化することが目的で行われている。そうした真実を歪曲し、東京・八王子・水戸の一部職場において分裂のための組織破壊策動が行われている。嘘や誤魔化しで組合員をだまし、分裂組織に加入させることを許してはならない。こうした組織破壊策動に対し、良識的な組合員を守るために断固としてたたかっていくことが述べられました。

2020年千葉地本として新たなスタートを切り、今後の組織強化・拡大の取り組みを全組合員で実践し、組織破壊を許さず組合員を守るためにたたかっていくことを意思統一し終了しました。

あらゆる組織破壊策動を許さず、労働組合を守るために行動しよう！